



報道発表資料の配付日時 11月18日（金）14時00分

発表項目 (行事名)	第25回ひやまりサイクル工作コンクールの作品選考会及び 作品展示会の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>【第25回ひやまりサイクル工作コンクール2022作品選考会】</p> <p>○ひやまりサイクル工作コンクールは、身のまわりの不要品を再利用した 工作を通じ、檜山管内の児童や保護者のリサイクル活動及び環境行動の 実践を推進するとともに、地球温暖化対策への関心を高めることを目的 として実施しています。</p> <p>○平成10年（1998年）から開始し、今年で25回目の開催となります。</p> <p>○今年度は218作品の応募があり、うち学校選抜を経た128作品の中から、入 賞作品を選考します。</p> <p>1 主催・後援 主催：檜山振興局、檜山造形教育研究会 後援：檜山教育局</p> <p>2 日 時 令和4年11月25日（金）15：30～17：30</p> <p>3 場 所 北海道檜山振興局 4階講堂</p> <p>【第25回ひやまりサイクル工作コンクール作品展示会】</p> <p>1 日 時 11月26日（土）～12月2日（金） （平日：9時～17時半、土日：9時～16時）</p> <p>2 場 所 北海道檜山振興局</p> <p>3 内 容 ・作品展示（平日：入賞作品のみ、土日：全作品（128作品）） ・ゼロカーボンパネル展示 ・ゼロカーボンを楽しく学べるオリジナルボードゲーム「ゼロボン」 体験ブース（土日のみ）</p>		
参 考			

報道（取材） に当たっ ての お願 い	○管内小学生の力作が揃っています。 ○リサイクル意識の高揚やゼロカーボンの取組に向けた理解促進のためにも、 積極的な報道をお願いいたします。		
他のク ラ ブ と の 関 係	同時配付	同時レク	(場所)

担 当 (連絡先)	檜山振興局保健環境部環境生活課長 今 聡人 TEL 0139-52-1279
--------------	---

第25回

ひやまりサイクル工作

コンクール2022

作品展示会

2021年 金賞受賞作品



作品展示

平日：入賞作品のみ

土日：全作品(128作品)

日時

2022年11月26日(土)~12月2日(金)

平日：9時~17時半 土日：9時~16時

場所

北海道檜山振興局

(江差町陣屋町336-3)



ゼロカーボンパネル展示

11/26・27

同時開催



ゼロボン体験会

檜山振興局の職員が作ったボードゲーム「ゼロボン」で遊ぼう！
小学生から楽しく遊べて、最近話題のゼロカーボンについて知ることが出来るよ！

2日間限定なので、この機会に遊びに来てね！

主催 檜山振興局 檜山造形教育研究会

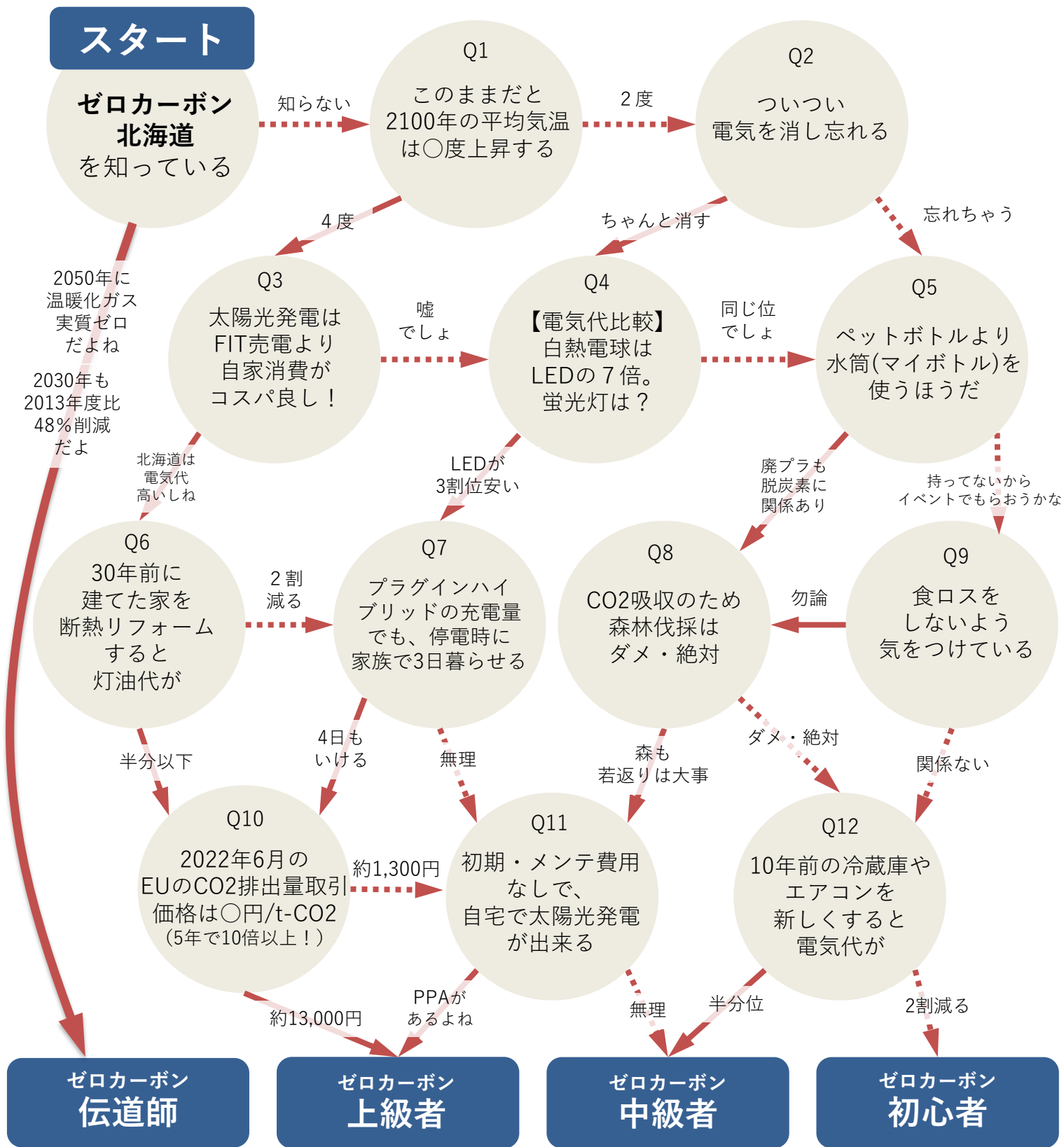
事務局

後援 檜山教育局

北海道檜山振興局環境生活課

0139-52-6493

あなたのゼロカーボンランクをチャートでチェック！



Q1：最新の研究では、最大5.7度上昇するとされている
 Q3：北海道電力買電 33円/kWh > FIT売電 17円/kWh
 Q4：LEDの電気代は蛍光灯より3割ほど安く、寿命は4倍
 Q5：ペットボトルはリサイクルでもCO2が240g程度発生
 Q6：年間灯油消費量（1990年：1700L → 2020年：800L）

Q7：住宅で1時間あたり400Wh使用して100時間以上供給可能
 Q8：成長期は吸収量が多いが、生涯では呼吸の排出量と同等
 Q10：日本でもカーボンプライシングの導入が検討中
 Q11：費用負担がないため、公共施設でも多数実施
 Q12：520Lの冷蔵庫の場合、年間6000円以上安くなる

※ 記載内容は2022年10月のものです。また、数字は一例です。

北海道は2050年までに温室効果ガス排出量「実質ゼロ」を目指します

脱炭素のご相談は 檜山地域ゼロカーボン推進室(檜山振興局 環境生活課)まで Tel: 0139-52-6492
 E-mail: zc.hiyama@pref.hokkaido.lg.jp

